

平成 23 年度「こどもの権利支援センター」相談受付状況について

教学指導課心の支援室

1 相談受付件数（新規）

92 件（3 月 31 日現在）

※ 平成 22 年度 相談受付件数：79 件

2 学校別の内訳

※当該年度に新たに相談を受けた件数（実数）

区 分	H23		※当該年度に新たに相談を受けた件数（実数）		
	件数(%)	対前年度増減	H22 件数(%)	H21 件数(%)	H20 件数(%)
小学校低学年	9 (9.8)	△5	14 (17.7)	14 (17.1)	10 (13.9)
小学校高学年	17 (18.5)	△2	19 (24.1)	15 (18.3)	13 (18.0)
中学校	36 (39.1)	8	28 (35.4)	27 (32.9)	22 (30.6)
高校	27 (29.3)	17	10 (12.7)	23 (28.0)	20 (27.8)
その他・不明	3 (3.3)	△5	8 (10.1)	3 (3.7)	7 (9.7)
計	92 (100.0)	13	79 (100.0)	82 (100.0)	72 (100.0)

3 相談対象学校の地域別内訳

区 分	H23		H22		
	件数(%)	対前年度増減	件数(%)	H21 件数(%)	H20 件数(%)
東信地域	14 (15.2)	5	9 (11.5)	7 (8.5)	11 (15.3)
南信地域	10 (10.9)	2	8 (10.1)	12 (14.6)	6 (8.3)
中信地域	19 (20.7)	1	18 (22.8)	7 (8.5)	10 (13.9)
北信地域	19 (20.7)	3	16 (20.3)	26 (31.7)	22 (30.6)
県外・不明	30 (32.5)	2	28 (35.4)	30 (36.6)	23 (31.9)
計	92 (100.0)	13	79 (100.0)	82 (100.0)	72 (100.0)

4 主な相談内容別の内訳（相談者の訴えに基づく） ※1件の相談に区分の重複あり

相談者：子ども本人17名 大人71名

区 分	H23		対前 年度 増減	H22	H21	H20
	件数(%)					
いじめ	22 (23.9)	△7		29 (36.7)	28 (34.1)	25 (34.7)
教師の指導上の問題	37 (40.2)	10		27 (34.2)	39 (47.6)	48 (66.7)
教師の暴言や威嚇	10 (10.9)	4		6 (7.6)	9 (11.0)	15 (20.8)
不登校	10 (10.9)	3		7 (8.9)	11 (13.4)	13 (18.1)
交友関係の悩み(いじめ除く)	8 (8.7)	△8		16 (20.3)	10 (12.2)	12 (16.7)
子育ての悩み	8 (8.7)	1		7 (13.4)	11 (13.4)	16 (22.2)

5 主な問題関係別内訳 ※1件の相談に区分の重複あり

区 分	H23		対前 年度 増減	H22	H21	H20
	件数(%)					
子ども同士	21 (22.8)	△19		40 (50.6)	30 (36.6)	34 (47.2)
子どもと学校・教師	44 (47.8)	19		25 (31.6)	40 (48.8)	50 (69.4)
親と学校・教師	38 (41.3)	7		31 (39.2)	42 (51.2)	49 (68.1)
子どもと親・家庭	23 (25.0)	14		9 (11.4)	12 (14.6)	12 (16.7)

統計は、当該年度中に新規で相談のあった件数であり、継続相談案件はカウントしていない。

子ども本人の相談が昨年より増加したが、相談者の大多数が保護者であり、子どもの問題を解決できず、保護者自身の悩みとしての相談が多い。(学校や担任教師との関係づくり、子どもへの接し方等)

こどもの権利支援センター

いじめ等に関する相談を受け、子ども・保護者と学校等との関係を調整することで問題の解決を図ることを目的として平成17年5月に設置。

○受付電話 026-235-7458

○受付時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時(祝日・年末年始を除く。)